

# 宗岡中だより



5月号 令和3年4月30日(金)  
志木市上宗岡1-8-1 TEL 048-471-2241

## 「さすがです、宗中生」

校長 林 孝 安

4都府県において、3度目となる緊急事態宣言が4月23日に発令決定されました。埼玉県でも新型コロナウイルスの感染拡大が続いています。今年のゴールデンウィークも行動を自粛しながらの生活となってしまいます。学校では、感染防止対策を続けながら、連休明けからも教育活動を進めていきます。

さて私自身、教員として採用されてから20年弱、中学校で担任として多くの卒業生を輩出してきましたが、校長としての中学校は初めてです。昨年度までは、小学校で管理職を4年務めさせていただき、中学校に戻るのには9年振りとなります。いわば、小学校教育に慣れ、中学校を忘れかけてきたところでした。この1ヶ月間、本校の生徒の様子を見てきましたが、「さすが、中学生」と感心することが多くありました。その1つ目は、仮入部において2・3年生が優しく丁寧に教えている姿が見られ、1年生の下校とともに、公式戦に向け、必死になって練習している姿が印象的でした。2つ目は、掃除がしっかりとできているということです。本校も「無言清掃」を実施していますが、埼玉県内で先駆けて実施した本庄市立本庄東中学校では、この取り組みを始めたところ、「無言清掃を通じて客観的に自分を見る目と心が育まれ、生徒たちはどうすれば人のために役立つかと自ら考えるようになった」と当時の校長先生は手応えを口にしていました。本校の生徒も同様の成果が上げられることを期待しています。3つ目は、集合時の無言集合ができているということです。先日、避難訓練を実施したところ、今まで私自身が勤務してきた中学校では、必ず数人がふざけながら取り組んでいる姿がありました。しっかりと校庭を走り、集合場所では整列して無言で待つ姿に感心させられました。他にもありますが、紙面の都合上、今回は特に印象的であった3つを報告します。普段当たり前と思っていたことも、新しい目で見ると、素晴らしい行動であることがわかります。今後も宗岡中生の素晴らしい所を、たくさん探していきたいと思えます。

